



事業報告書

令和 3 年度



2022 年 6 月 21 日

社会福祉法人

北広島市社会福祉協議会

1 法人運営関係	2
1 評 議 員 会 (評議員 30 人)	2
2 理 事 会 (理事 15 人)	3
3 三役会議 (会長・副会長・常務理事)	4
4 北広島市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会 (委員 5 人)	4
5 苦情解決委員会 (第三者委員 2 人)	4
6 監 査 (監事 2 人)	5
7 会 員	5
8 受 贈	5
9 三役及び職員	5
2 事業活動関係	6
1 社会福祉事業.....	6
1 地域福祉推進事業 (20,048,740 円) ※決算報告書収支決算総括表 p 3 参照	6
2 在宅福祉推進事業 (37,567,100 円) ※決算報告書収支決算総括表 p 3 参照	11
3 ボランティア活動推進事業 (1,592,330 円) ※決算報告書収支決算総括表 p 3 参照	14
4 権利擁護推進事業 (10,558,918 円) ※決算報告書収支決算総括表 p 3 参照	17
5 生活福祉資金等貸付事業 (1,670,520 円) ※決算報告書収支決算総括表 p 3 参照	18
6 法人運営事業 (63,090,827 円) ※決算報告書収支決算総括表 p 4 参照	19
2 公益事業	23
1 法人後見事業 (233,272 円) ※決算報告書収支決算総括表 p 4 参照	23
3 補足説明	24
4 令和 3 年度評議員等一覧	27

はじめに

令和3年度においても新型コロナウイルス感染症は、変異を伴いながら感染拡大を続け、人々の生活や社会活動に大きな影を落としています。

国や地方は、緊急事態宣言の発令や自粛要請などの様々な対策を講じると共に、ワクチン接種の普及による感染拡大の予防及び防止に努めていますが依然として終息は見通せない状況です。

人の往来や接触の自粛といった事態は、集客を伴う活動の中止・縮小など様々な分野におよび、生活や経済に大きな影響を与えています。

一方、北広島市は高齢化と人口減少が進行しています。高齢者世帯の増加に伴い、コロナ禍で地域での生活に不安を掲げる声も多く、また地域のつながりも一層希薄化する傾向が強くなっています。

こうした中、本会は新たな生活様式を踏まえながら在宅福祉サービス・成年後見制度の普及促進、認知症への理解と家族を支援する地域支え合いセンターの運営などを通じ、地域福祉の推進に努めました。

以下、本会の令和3年度における活動内容を報告します。

1 法人運営関係

1 評 議 員 会（評議員 30 人）

評議員会は、北広島市社会福祉協議会の最高意思決定機関として、予算、決算、基本財産の処分、事業計画及び事業報告などの重要事案を審議する機関です。以下、令和3年度の審議状況を報告します。

※1（P24 参照）

○第1回（令和3年6月25日）

- ・議案第1号 令和2年度北広島市社会福祉協議会事業報告について
- ・議案第2号 令和2年度北広島市社会福祉協議会決算報告について
- ・議案第3号 令和3年度北広島市社会福祉協議会資金収支補正予算（第1号）について
- ・議案第4号～議案第18号
北広島市社会福祉協議会理事の選任について

- ・議案第 19 号～議案第 20 号

北広島市社会福祉協議会監事の選任について

【決議情況】いずれも原案可決

【議事概要】令和 2 年度の事業報告及び決算報告の承認を得るとともに、任期満了に伴い理事並びに監事の選任を行った。

○第 2 回（令和 4 年 3 月 25 日）

- ・議案第 1 号 令和 4 年度北広島市社会福祉協議会事業計画について
- ・議案第 2 号 令和 4 年度北広島市社会福祉協議会資金収支予算について

【決議情況】いずれも原案可決

【議事概要】令和 4 年度の事業計画及び資金収支予算の承認を得た。

2 理 事 会（理事 15 人）

理事会は、北広島市社会福祉協議会の業務運営に係る決定機関です。以下、令和 3 年度の審議状況を報告します。 ※2（P24 参照）

○第 1 回（定款第 30 条第 2 項の規定に基づく書面審議）

決議があったとみなされた日 令和 3 年 5 月 26 日

- ・議案第 1 号 令和 2 年度北広島市社会福祉協議会事業報告について
- ・議案第 2 号 令和 2 年度北広島市社会福祉協議会決算報告について
- ・議案第 3 号 北広島市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の開催について
- ・議案第 4 号 令和 3 年度定時評議員会の開催について
- ・議案第 5 号 令和 3 年度北広島市社会福祉協議会資金収支補正予算（第 1 号）について
- ・議案第 6 号 北広島市社会福祉協議会評議員の選任候補者の推薦について

【決議情況】いずれも原案可決

【議事概要】平成 2 年度事業報告及び決算報告の承認を得るとともに、定時評議員会及び評議員選任・解任委員会の開催、評議員選任候補者などを決定した。

○第 2 回（定款第 30 条第 2 項の規定に基づく書面審議）

決議があったとみなされた日 令和 3 年 6 月 8 日

- ・議案第 1 号 北広島市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の開催について
- ・議案第 2 号 令和 3 年度定時評議員会の開催について

【決議情況】いずれも原案可決

【議事概要】新型コロナウイルス感染拡大に伴う北海道の緊急事態宣言の発令を受けて、第 1 回理事会ですでに議決を得ていた会議日程などを再調整し、あらためて議決を得た。

○第 3 回（令和 3 年 6 月 25 日）

- ・議案第 1 号 北広島市社会福祉協議会会長、副会長及び常務理事の選定について

- ・議案第 2 号 北広島市社会福祉協議会評議員選任・解任委員の選任について

【決議情況】議案第 1 号では、会長に川島光行理事、副会長に伊藤正秀理事と小池隆史理事が選任された。また、常務理事には三熊秀範理事を選任。議案第 2 号は原案可決。

【議事概要】役員任期満了に伴い三役並びに常務理事の選任を行った。また、評議員選任解任委員についても、役員（監事）の任期満了に伴い改めて選任した。

○第 4 回（定款第 30 条第 2 項の規定に基づく書面審議）

決議があったとみなされた日 令和 3 年 9 月 6 日

- ・議案第 1 号 北広島市社会福祉協議会功労表彰及び善行表彰の承認について
- ・報告第 1 号 令和 3 年度中間監査報告について

【決議情況】いずれも原案可決

【議事概要】表彰規程に基づき、功労表彰で個人 28 人と善行表彰で個人 1 人と 1 団体を決定した。

○第 5 回理事会（令和 4 年 3 月 11 日）

- ・議案第 1 号 令和 3 年度第 2 回評議員会の開催について
- ・議案第 2 号 令和 4 年度北広島市社会福祉協議会事業計画について
- ・議案第 3 号 令和 4 年度北広島市社会福祉協議会資金収支予算について
- ・議案第 4 号 特別職員の任用期間の延長について

【決議情況】いずれも原案可決

【議事概要】令和 4 年度の事業計画及び資金収支予算の承認を得るとともに、特別職員の任用期間の延長に関して承認を得た。

3 三役会議（会長・副会長・常務理事）

理事会の招集及び提出議案、要望事案等を審議するため、次の通り開催した。

令和 3 年 5 月 17 日（月）、 令和 4 年 3 月 1 日（火）

4 北広島市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会（委員 5 人）

評議員の任期満了に伴い 30 名の評議員を選任した。

開催日時 令和 3 年 6 月 22 日（火）

5 苦情解決委員会（第三者委員 2 人）

開催なし

6 監 査（監事 2 人）

○監査

令和 2 年度決算監査 令和 3 年 5 月 11 日（火）

令和 3 年度中間監査 令和 3 年 7 月 29 日（木）

令和 3 年 11 月 2 日（火）

令和 4 年 2 月 1 日（火）

7 会 員

○賛助会員 131 件（自治会・町内会ほか） 4,028,850 円（前年 129 件 4,146,450 円）

○特別会員 88 件（法人会員） 898,000 円（前年 74 件 758,000 円）

8 受 贈

○寄付金 35 件（個人・団体） 867,403 円（前年 34 件 1,017,138 円）

○物 品 車いす 2 台

9 三役及び職員

○三役及び常務理事

会 長 川島 光行（任期 令和 5 年度の定時評議員会終結時）在職 14 年

副会長 伊藤 正秀（任期 令和 5 年度の定時評議員会終結時）在職 11 年 2 ヶ月

副会長 小池 隆史（任期 令和 5 年度の定時評議員会終結時）在職 3 年 5 ヶ月

常務理事 三熊 秀範（任期 令和 5 年度の定時評議員会終結時）在職 9 年 9 ヶ月

○職員

局長 1 名（常務理事兼任） 次長 1 名 主査 3 名 主任 2 名 準職員 7 名

※三役の在職年数は令和 4 年 3 月 31 日現在

2 事業活動関係

1 社会福祉事業

1 地域福祉推進事業 (20,048,740 円)

※決算報告書収支決算総括表 P 3 参照

施策体系・事業名	事業内容																						
1 北ひろしま福祉のつどい	<p>◎事業費 106,999 円 (前年 47,547 円)</p> <p>●第 46 回北ひろしま福祉のつどい ※3 (P24 参照) 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、実行委員会を設置しないで実施した。 開催日 10 月 16 日 (土) 場 所 北広島エルフィンビル 参加者 27 人 来賓 (市長・議長)、会長、副会長、事務局 (7 名) 顕彰事業 功労表彰 個人 14 人、善行表彰 1 団体</p>																						
2 心配ごと相談事業	<p>◎事業費 113,300 円 (前年 87,650 円)</p> <p>●心配ごと相談所 毎週火曜日と木曜日の 13 時から 16 時に実施 相談員 6 人 開設日数 98 日 利用者数 延 55 人 (前年 49 人) 相談件数 延 76 件 (〃 55 件)</p> <p>【相談内訳】</p> <table> <tr> <td>生計に関すること</td> <td>6 件 (〃 6 件)</td> </tr> <tr> <td>年金に関すること</td> <td>2 件 (〃 1 件)</td> </tr> <tr> <td>職業・生業に関すること</td> <td>4 件 (〃 1 件)</td> </tr> <tr> <td>住宅に関すること</td> <td>9 件 (〃 3 件)</td> </tr> <tr> <td>消費生活に関すること</td> <td>0 件 (〃 4 件)</td> </tr> <tr> <td>家庭生活に関すること</td> <td>9 件 (〃 11 件)</td> </tr> <tr> <td>結婚に関すること</td> <td>1 件 (〃 0 件)</td> </tr> <tr> <td>離婚に関すること</td> <td>1 件 (〃 0 件)</td> </tr> <tr> <td>保健衛生に関すること</td> <td>1 件 (〃 0 件)</td> </tr> <tr> <td>医療に関すること</td> <td>2 件 (〃 1 件)</td> </tr> <tr> <td>精神保健に関すること</td> <td>6 件 (〃 9 件)</td> </tr> </table>	生計に関すること	6 件 (〃 6 件)	年金に関すること	2 件 (〃 1 件)	職業・生業に関すること	4 件 (〃 1 件)	住宅に関すること	9 件 (〃 3 件)	消費生活に関すること	0 件 (〃 4 件)	家庭生活に関すること	9 件 (〃 11 件)	結婚に関すること	1 件 (〃 0 件)	離婚に関すること	1 件 (〃 0 件)	保健衛生に関すること	1 件 (〃 0 件)	医療に関すること	2 件 (〃 1 件)	精神保健に関すること	6 件 (〃 9 件)
生計に関すること	6 件 (〃 6 件)																						
年金に関すること	2 件 (〃 1 件)																						
職業・生業に関すること	4 件 (〃 1 件)																						
住宅に関すること	9 件 (〃 3 件)																						
消費生活に関すること	0 件 (〃 4 件)																						
家庭生活に関すること	9 件 (〃 11 件)																						
結婚に関すること	1 件 (〃 0 件)																						
離婚に関すること	1 件 (〃 0 件)																						
保健衛生に関すること	1 件 (〃 0 件)																						
医療に関すること	2 件 (〃 1 件)																						
精神保健に関すること	6 件 (〃 9 件)																						

施策体系・事業名	事業内容
	<p>財産に関すること 8件（＼2件）</p> <p>母子・児童福祉に関すること 0件（＼2件）</p> <p>障がい者福祉に関すること 2件（＼4件）</p> <p>高齢者福祉に関すること 12件（＼4件）</p> <p>苦情 2件（＼1件）</p> <p>その他 11件（＼6件）</p> <p>定例会 4回 事例検討など</p> <p>新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、研修会、市内各種相談員交流会を中止した。</p>
3 障がい児・者療育キャンプ	※新型コロナウイルス感染症の拡大防止により中止
4 手話奉仕員養成研修等事業	<p>◎事業費 147,800円（前年 297,350円） ※4（P24 参照）</p> <p>●手話講習会入門講座</p> <p>夏休み及び冬休みの期間中に協力団体のイベントで、小学生や親等を対象に指文字や挨拶等に関するミニ手話教室を実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止により中止 ※2年連続中止</p> <p>●手話講習会初級講座</p> <p>講義及び技術により構成し、手話の基礎からある程度日常会話ができるまでの学習</p> <p>8月4日の水曜日 1回実施 18：30～20：00</p> <p>受講者 13人（前年 13人）</p> <p>※新型コロナウイルス感染症の拡大防止による北海道の集中的な感染対策に合わせて17回中止</p> <p>※感染対策による中止に伴い、ろうあ講師が手話表現し、健聴講師が通訳した手話動画DVDを作成し、配付した。内容は「挨拶の表現、指文字の表現、名前（受講生）の表現、数字の表現」など</p> <p>●手話講習会中級講座</p> <p>手話通訳者に必要な手話通訳技術と知識などを身につける学習</p> <p>8月4日の水曜日 1回実施 18：30～20：00</p> <p>受講者 2人（前年 6人）</p>

施策体系・事業名	事業内容
	<p>※新型コロナウイルス感染症の拡大防止による北海道の集中的な感染対策に合わせて17回中止したが、重点措置が解除された期間に対面方式で特別講義を3回実施（受講者～1名／日程～11月17日、11月24日、12月1日）した。</p> <p>●手話通訳者養成フォローアップ講座 手話通訳のための専門知識と技術等のレベルアップを図る学習 8月5日の木曜日1回実施 18:30～20:00 受講者9人（前年4人）</p> <p>※新型コロナウイルス感染症の拡大防止による北海道の集中的な感染対策に合わせて9回中止したが、WEB会議ツールZoomを活用したオンラインの特別講義を3回実施（受講者～6名／日程～12月8日、12月15日、12月22日）した。</p> <p>●手話通訳者専門講座 手話通訳者としての専門知識と技術の向上を図る学習 8月から木曜日8回開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症対策のため全日程中止 受講予定者10人（前年5人）</p> <p>※感染症対策のため中止したが、WEB会議ツールZoomを活用したオンラインの特別講義を3回実施（受講者～8名／日程～令和4年1月12日、1月19日、1月26日）した。</p>
5 福祉団体助成事業	<p>◎事業費 3,965,658円（前年4,102,648円）</p> <p>●地区社会福祉委員会への助成金交付 ※5（P24参照） 9地区 3,507,500円（前年9地区3,647,000円）</p> <p>●福祉団体等の支援 ※6（P24参照） 6団体 452,000円（前年6団体450,000円）</p>
6 共同募金助成事業	<p>◎事業費 1,795,152円（前年2,113,582円） ※うち助成金1,598,950円</p> <p>●障がい児・者クリスマスパーティー79,770円／うち助成金60,000円（前年3,850円） 中学生から30歳までの知的等の障がい児・者を対象として、新型コロナウイルス感染症対策として、開催時間を3つに分けて</p>

施策体系・事業名	事業内容
	<p>参加してもらい、ゲームや工作を実施。企画運営は K.L.U.C.が行い、大学生のボランティアが協力（※14日間・延 169名）</p> <p>12月5日（日）</p> <p>参加者 53人（前年0人）</p> <p>障がい児・者 9人（前年0人）</p> <p>ボランティア 44人（〃0人）</p> <p>●赤ちゃんに絵本を贈ろう 177,630円／うち助成金 60,000円 （前年 323,298円／うち助成金 117,000円）</p> <p>赤ちゃんの豊かな心をはぐくむ絵本を贈呈 配布冊数 184冊（前年 223冊）</p> <p>●歳末助け合い見舞金 1,414,752円（〃 1,440,554円） 対象世帯数 266世帯×5,100円（〃 293世帯×4,700円） ※うち助成金 1,356,600円</p> <p>●広報紙発行事業 123,000円（〃 145,000円） 歳末助け合い募金助成事業 123,000円（〃 145,000円） ※うち助成金 122,350円</p>
7 地域支え合いセンター事業	<p>◎事業費 6,803,943円（前年 4,473,179円）</p> <p>●地域支え合いセンター 高齢者が安心して暮らすため、認知症の正しい知識と対応方法の普及活動及び認知症の方又は予防が必要な方への傾聴活動、緊急時の情報伝達手段としての救急情報キットの配布等を実施</p> <p>●認知症支え合い事業 ※新型コロナウイルス感染症の拡大防止による北海道の集中的な感染対策に合わせて訪問を中止した場合、電話及びオンライン（Zoom）に代えて実施</p> <p>利用状況</p> <p>・利用者 7人（前年 8人） 継続 6人（〃 6人） 新規 1人（〃 2人）</p> <p>・認知症支え合い員 23人（〃 31人） 継続 23人（〃 31人） 新規 0人（〃 0人）</p>

施策体系・事業名	事業内容
	<ul style="list-style-type: none"> ・利用延回数 96回（＼35回） 訪問回数 14回（＼35回） 電話対応 81回 オンライン（Zoom）対応 1回 ・利用者情報交換会 12回（＼8回）延45人（＼28人） ・「支え合い通信」発行 4回（＼4回） ●認知症支え合い員自主研修 介護と上手につきあう講座【ピア】オンライン視聴のチラシを案内。オンラインで対応できない支え合い員に対して、センターによる視聴を実施（2名） ●フォローアップ講座 3回（＼1回）延22人（＼0人） 3/14 福祉用具を知る 7名 3/16 成年後見制度とは 6名 3/18 Zoom 体験会 9名 ●認知症啓発団体支援事業 キャラバン・メイト 38人（前年38人） 運営協力者 0人（＼0人） 運営会議 4回 延24人（＼15人） 全体会議 1回 ※書面会議31人（＼38人） ●認知症サポーター養成講座 ※7（P24参照） 講座 7回（＼2回） 参加団体数（学校及び企業等） 5団体（＼2団体） 参加人数 128人（＼101人） 受講者に認知症サポーターカード配布 児童生徒にキッズサポーターカード、缶バッチ配布 ●認知症サポーターステップアップ講座 受講者の目的や活動先等を検討中のため中止 ●きたひろしまおれんじメイト ※8（P25参照） 認知症の普及、啓発に関する活動を実施 参加者 79名 ●救急情報キット「エルフィンボタン」配布 高齢者実態調査で把握した対象者等に救急搬送時に必要な本人情報（かかりつけ医、服用薬、連絡先等）の保管キット配布 配布世帯数 323人（前年480人） 独居高齢者 71人（＼101人）

施策体系・事業名	事業内容
	<p>高齢者夫婦 199人（＼ 301人） その他 40人（＼ 40人） 65歳以下同居希望者 9人（＼ 31人） 障がい者等 4人（＼ 7人） 啓発用ポスター公共施設等に掲示、パンフレットの配布</p> <p>●業務調整会議 19回（＼ 14回）</p>
<p>8 生活支援コーディネーター事業</p>	<p>◎事業費 7,115,888円（前年 1,157,877円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ●第1層協議体 2回 ●生活支援コーディネーター連絡会議 12回 ●生活支援コーディネーター資質向上研修 1回 講師 一般社団法人 東川町しごとコンビニ マネージャー 佐原 良則 氏 社会福祉法人 鷹栖町社会福祉協議会 事務局長 梅澤 美幸 氏 受講者 6人 ●西の里・虹ヶ丘地区の魅力発見！お仕事見学オンラインツアー 講師 ヤマニ小原煙火株式会社 工場長 越前 大介 氏 日程 令和3年7月28日 参加者 約50人 ●はじめてのスマートフォン講座 講師 ソフトバンク認定講師 日程 令和3年10月～令和4年1月まで合計10回 受講者 延154人 ●はじめてのZoom体験講座 日程 令和3年6月～令和4年3月まで合計31回 受講者 延167人 ●安心して失敗できるオンライン茶話会 日程 令和3年12月～令和4年3月まで合計4回 参加者 延約50人

2 在宅福祉推進事業（37,567,100円）

※決算報告書収支決算総括表P3参照

施策体系・事業名	事業内容
1 配食サービス事業	<p>◎事業費 23,381,679 円（前年 17,114,204 円）</p> <p>●配食サービス 食事を作ることが困難な高齢者や障がい者を対象に夕食を配送及び安否確認 配食日数 年末年始を除く週 7 回 359 日（＼ 359 日） もりた 利用者 111 人（前年 138 人） 配食数 20,354 食（＼ 21,873 食） ボランティア 34 人（前年 30 人） 配食ボラ 17 人（＼ 13 人） 配送ボラ 17 人（＼ 17 人） 宅配クック 1・2・3 利用者 133 人（一般食 74 人、治療食 59 人） 配食数 19,794 食（一般食 9,948 食、治療食 9,846 食）</p>
2 紙おむつ助成事業	<p>◎事業費 8,775,985 円（前年 8,532,792 円）</p> <p>●紙おむつ助成 在宅で介護を受けている高齢者や障がい者に購入助成券を交付 利用者 259 人（前年 250 人） 利用枚数 延 8,592 枚（＼ 8,339 枚） 協力店舗 市内 13 店舗（＼ 13 店舗） ※9（P25 参照）</p>
3 テレホンサービス事業	<p>◎事業費 92,600 円（前年 130,571 円）</p> <p>●テレホンサービス 1 人暮らしの高齢者を対象に安否確認（1～5 回/週） 利用者 6 人（前年 8 人） ボランティア 6 人（＼ 8 人）</p>
4 訪問理容サービス事業	<p>◎事業費 574,678 円（前年 629,826 円）</p> <p>●訪問理容サービス 在宅で寝たきりの高齢者や重度身体障がい者に助成券を交付 利用者 50 人（前年 56 人） 利用回数 延 191 回（＼ 226 回） 協力店舗 市内 6 店舗（＼ 6 店舗） ※10（P25 参照）</p>

施策体系・事業名	事業内容																										
5 除雪サービス事業	<p>◎事業費 4,742,158 円（前年 4,627,556 円）</p> <p>●除雪サービス 除雪作業が困難な低所得の高齢者・身体障がい者世帯を対象に 玄関から公道までの除雪を実施 ※11（P25 参照）</p> <p>利用世帯 221 世帯（前年 215 世帯）</p> <table data-bbox="635 551 1206 730"> <tr> <td>独居高齢世帯</td> <td>185 世帯（＼ 181 世帯）</td> </tr> <tr> <td>高齢夫婦世帯</td> <td>28 世帯（＼ 26 世帯）</td> </tr> <tr> <td>身体障がい者世帯</td> <td>4 世帯（＼ 5 世帯）</td> </tr> <tr> <td>その他世帯</td> <td>4 世帯（＼ 3 世帯）</td> </tr> </table> <p>【地区別内訳】</p> <table data-bbox="635 792 1190 1211"> <tr> <td>東部北地区</td> <td>19 世帯（＼ 20 世帯）</td> </tr> <tr> <td>東部南地区</td> <td>22 世帯（＼ 22 世帯）</td> </tr> <tr> <td>西の里虹ヶ丘地区</td> <td>32 世帯（＼ 32 世帯）</td> </tr> <tr> <td>大曲地区</td> <td>28 世帯（＼ 26 世帯）</td> </tr> <tr> <td>西部地区</td> <td>22 世帯（＼ 27 世帯）</td> </tr> <tr> <td>第 1 住区地区</td> <td>18 世帯（＼ 19 世帯）</td> </tr> <tr> <td>第 2 住区地区</td> <td>31 世帯（＼ 29 世帯）</td> </tr> <tr> <td>第 3 住区地区</td> <td>25 世帯（＼ 17 世帯）</td> </tr> <tr> <td>第 4 住区地区</td> <td>24 世帯（＼ 23 世帯）</td> </tr> </table>	独居高齢世帯	185 世帯（＼ 181 世帯）	高齢夫婦世帯	28 世帯（＼ 26 世帯）	身体障がい者世帯	4 世帯（＼ 5 世帯）	その他世帯	4 世帯（＼ 3 世帯）	東部北地区	19 世帯（＼ 20 世帯）	東部南地区	22 世帯（＼ 22 世帯）	西の里虹ヶ丘地区	32 世帯（＼ 32 世帯）	大曲地区	28 世帯（＼ 26 世帯）	西部地区	22 世帯（＼ 27 世帯）	第 1 住区地区	18 世帯（＼ 19 世帯）	第 2 住区地区	31 世帯（＼ 29 世帯）	第 3 住区地区	25 世帯（＼ 17 世帯）	第 4 住区地区	24 世帯（＼ 23 世帯）
独居高齢世帯	185 世帯（＼ 181 世帯）																										
高齢夫婦世帯	28 世帯（＼ 26 世帯）																										
身体障がい者世帯	4 世帯（＼ 5 世帯）																										
その他世帯	4 世帯（＼ 3 世帯）																										
東部北地区	19 世帯（＼ 20 世帯）																										
東部南地区	22 世帯（＼ 22 世帯）																										
西の里虹ヶ丘地区	32 世帯（＼ 32 世帯）																										
大曲地区	28 世帯（＼ 26 世帯）																										
西部地区	22 世帯（＼ 27 世帯）																										
第 1 住区地区	18 世帯（＼ 19 世帯）																										
第 2 住区地区	31 世帯（＼ 29 世帯）																										
第 3 住区地区	25 世帯（＼ 17 世帯）																										
第 4 住区地区	24 世帯（＼ 23 世帯）																										

3 ボランティア活動推進事業（1,592,330 円） ※決算報告書収支決算総括表 P3 参照

施策体系・事業名	事業内容
1 ボランティアセンターの運営	<p>◎事業費 1,592,330 円（前年 1,655,370 円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ボランティアセンター 運営委員 11 人 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、会議自体は中止 ●ボランティア団体へ助成 ※12（P26 参照） 助成団体 13 団体（前年 13 団体） （会員数 384 人 R3.4.1 現在） 助成金 330,000 円（＼ 335,000 円） ●ボランティア活動保険等の加入促進 <ul style="list-style-type: none"> ①ボランティア活動保険 <ul style="list-style-type: none"> ・加入者 1,532 人（前年 1,658 人） （内訳／66 団体 1,147 人、個人 385 人） うち災害ボラ活動保険 0 人（＼ 0 人） ②ボランティア行事用保険 <ul style="list-style-type: none"> ・受付件数 112 件（＼ 129 件）うち中止 4 件 ・加入者 5,018 人（＼ 6,241 人）うち中止分 80 名 ③福祉サービス総合補償 <ul style="list-style-type: none"> ・受付件数 4 件（＼ 4 件） ・加入者 44 人（＼ 54 人） ④送迎サービス補償 <ul style="list-style-type: none"> ・受付件数 1 件（＼ 0 件） ・加入者 6 人（＼ 0 人） ⑤保険金請求手続き 1 件（＼ 3 件） ●広報「じゃがいも」の発行 回数 2 回 7 月 19 日発行（No21） 2 月 1 日発行（No22） ●ホームページ・フェイスブックを通じた情報発信 随時 ●カレンダー募金活動の支援 例年、札幌日本大学高校 J R C 等の生徒達がカレンダー類を販売していたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止により中

施策体系・事業名	事業内容
	<p>止した。社会福祉協議会事務所で3密を避けて実施 社協収益 18,000 円</p> <ul style="list-style-type: none"> ●友愛セール 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止 ●ボランティア祭り 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止 ●シトラスリボンプロジェクト コロナウイルスによる偏見や差別をなくそうと愛媛県の有志から全国に広がった活動。当社会福祉協議会でも、協力者を募り取り組んだ。 <ul style="list-style-type: none"> ①リボン製作総数 約 8,000 個 ②協力件数 <ul style="list-style-type: none"> 資材提供協力 7 件 リボン設置協力 40 件 リボン製作協力 26 件 (内訳/13 団体、個人 13 人) ●ボランティア登録・派遣 <ul style="list-style-type: none"> 相談件数 59 件 (前年 88 件) 派遣依頼 42 件 (〃 71 件) 活動希望・登録 13 件 (〃 12 件) 情報提供 4 件 (〃 5 件) <p>【派遣依頼 (42 件) の内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①総合学習等の支援 31 件 派遣件数 24 件/延日数 33 日間/延人数 141 人 車いす体験、高齢者疑似体験、手話体験、アイマスク体験、障がいを持つ当事者からの講話など ②福祉施設等の行事や活動の支援 3 件 派遣件数 3 件/延日数 26 日間/延人数 26 人 ③傾聴活動 0 件 派遣件数 0 件/延日数 0 日間/延人数 0 人 ④地域の活動支援 0 件 派遣件数 0 件/延日数 0 日/延人数 0 日

施策体系・事業名	事業内容
	<p>⑤個人への支援 0件 派遣件数0件／延日数0日／延人数0人</p> <p>⑥社協活動への支援 7件 派遣件数7件／延日数22日／延人数207人 切手整理、車いす清掃活動、クリスマスパーティーなど</p> <p>●①～⑥の合計 派遣依頼(42件) 派遣件数34件／延日数81日／延人数374人</p> <p>【派遣件数(34件)の種別】 高年齢関係の活動 0件(前年2件) 障がい関係の活動 4件(〃3件) 子ども関係の活動 0件(〃0件) 病院の活動 0件(〃0件) 学校の活動 24件(〃21件) 社協の活動 6件(〃6件) 福祉委員会の活動 0件(〃0件) 地域の団体の活動 0件(〃0件) 個人宅での活動 0件(〃0件) 災害に関わる活動 0件(〃0件)</p> <p>【その他】 ●依頼件数42件のうち派遣が出来なかった10件の理由 ・新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止 10件</p> <p>●新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために中止となった継続活動(傾聴ボランティアなど) 延日数12日／延人数12人</p> <p>●ボランティアセンター研修会 ※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止</p> <p>●ボランティア交流会 ※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止</p> <p>●ボランティア体験事業 ※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止</p> <p>●ボランティア活動協力校への支援 助成金 小学校等20校 助成金689,000円(前年660,000円) 福祉学習の支援 高齢者疑似体験ほか ※13(P26参照)</p>

4 権利擁護推進事業 (10,558,918 円)

※決算報告書収支決算総括表 P3 参照

施策体系・事業名	事業内容
<p>1 成年後見センター事業</p>	<p>◎事業費 10,531,312 円 (前年 10,213,015 円)</p> <p>●成年後見センター 判断能力の低下した高齢者や障がい者に対し、金銭管理や身上保護など、日常生活を支援する成年後見制度の普及啓発及びケース検討を行う 運営委員会 委員 8 名 1 回※書面報告 (前年 2 回) 相談支援業務 新規 64 件 (〃 57 件) 相談支援延 301 回 (〃 244 回) 後見制度利用支援業務 申請書類作成支援 13 件 (〃 5 件) 申立支援 13 件 (〃 5 件) ケース検討会 5 回 (〃 0 回) 検討ケース 8 件 (〃 0 件) 市民後見人養成等業務 市民後見人候補者 21 人 (〃 21 人) 市民後見人養成講座 0 回 (〃 0 回) フォローアップ研修 0 回 (〃 0 回)</p> <p style="text-align: right;">※14 (P26 参照)</p> <p>人材バンク運営事業 登録者 40 人 (〃 41 人) (25 年度修了生 17 人、28 年度修了生 2 人、 30 年度修了生 2 人、元年後見支援員養成講座修了者 19 人) 活動人員 32 人 (〃 35 人) (普及活動協力員 13 人、後見支援員 13 人、生活支援員 6 人 ※活動の重複あり) ※15 (P26 参照) 普及啓発業務 2 回 (〃 0 回) ※16 (P26 参照) 他機関との打ち合わせ・連携 行政担当者 2 回 (〃 2 回) 家事関係機関 (家裁ほか) 連絡協議会 1 回 (〃 1 回) 地域たすけあい会議 0 回 (〃 0 回)</p>
<p>2 日常生活自立支援事業</p>	<p>◎事業費 0 円 (前年 2,660 円)</p> <p>●日常生活自立支援 物忘れ等により日常の金銭管理が困難な方に対し、安定した暮らしが営めるよう日常生活の支援を行う</p>

施策体系・事業名	事業内容
	契約件数 5 件（前年 5 件） 生活支援員活動者 4 人（〃 5 人） 支援回数 延 205 件（〃 222 件）
3 生活あんしん事業	◎事業費 27,606 円（前年 3,970 円） ●生活あんしん事業 日常生活自立支援事業の利用要件に該当しない、グループホーム等の入居者で、金銭管理支援を受けられない方を対象に、生活支援員が訪問し日常的な金銭管理などの生活支援を行う 契約件数 9 件（〃 2 件） 生活支援員活動者 2 人（〃 1 人） 支援回数 延 189 件（〃 72 件） ●緊急事務管理 日常生活自立支援事業や後見制度の適用までの一時的な金銭管理等を行う ※令和 3 年度から生活あんしん事業に統合 利用件数 0 件（前年 2 件）

5 生活福祉資金等貸付事業（1,670,520 円）

※決算報告書収支決算総括表 P 3 参照

施策体系・事業名	事業内容
1 福祉金庫貸付事業	◎事業費 0 円（前年 0 円） ●福祉金庫 市内在住の援護が必要な方に対し、一時的且つ緊急的な貸付 貸付件数 0 件（〃 0 件） 0 円（〃 0 円）
2 生活福祉資金貸付事業	◎事業費 1,670,520 円（前年 568,320 円） ●生活福祉資金 経済的自立と生活の安定を目的に北海道社会福祉協議会の各種資金貸付に必要な相談及び融資の受付を行う 相談受付件数 延 1,605 件（前年 2,312 件） 貸付件数 514 件（〃 734 件） 福祉資金 2 件（〃 2 件） 4,647,000 円（〃 3,335,000 円） 教育支援資金 4 件（〃 5 件） 5,393,000 円（〃 4,579,000 円） 緊急小口資金 11 件（〃 7 件） 857,670 円（〃 465,000 円） 総合支援資金 0 件（〃 6 件） 0 円（〃 2,202,000 円） 特例緊急小口資金 149 件（〃 375 件） 28,850,000 円 （〃 68,810,000 円）

施策体系・事業名	事業内容
	特例総合支援資金 348 件（＼ 339 件） 192,354,000 円 （＼ 180,603,000 円）

6 法人運営事業（63,090,827 円）

※決算報告書収支決算総括表 P 4 参照

施策体系・事業名	事業内容
1 人件費	◎事業費 48,456,432 円（前年 48,225,422 円） ●給与 26,401,200 円 職員 17,508,000 円 準職員 8,893,200 円 ●手当等 14,942,069 円 職員 12,770,669 円 準職員 2,171,400 円 ●法定福利費 7,113,163 円（健康保険料、厚生年金保険料ほか）
2 法人事務費	◎事業費 6,468,793 円 ●事務費 6,468,793 円（旅費、消耗品、通信費、賃借料ほか）
3 施設整備等による支出	◎事業費 364,100 円 ●来館者用サーマルカメラ 364,100 円
4 積立資産支出	◎事業費 558,480 円 ●退職給付引当 558,480 円（民間共済会掛金）
5 その他の活動による支出	◎事業費 2,035,000 円 ●退職手当積立基金預け金 2,035,000 円（全社協掛金）
6 北広島エルフィンビル 施設管理	◎事業費 5,208,022 円 ●事務費 5,208,022 円（備品費、水道光熱費、賃借料ほか）
7 理事会等の運営に関する こと	●理事会 5 回（前年 4 回） ●評議員会 2 回（＼ 2 回） ※第 1 回、第 2 回、第 4 回理事会・・・書面審議によるみなし決議 ※定時評議員会・・・書面審議によるみなし決議

施策体系・事業名	事業内容																		
8 財務管理に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ●賛助会員加入促進 131 自治会・町内会 4,028,850 円 ●特別会員加入促進 88 件 898,000 円 ●社会福祉活動基金 142,911,782 円 ●定例監査の実施 4 回 																		
9 苦情解決体制	●第三者委員 2 人 開催なし																		
10 地域福祉実践計画の進行管理及び策定	●4 月から 9 月までの各事業評価（評価、課題解決、今後の取り組み等）を行い、令和 4 年度事業計画に反映した。																		
11 災害ボランティアセンター運営体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ●北広島市と令和 4 年 3 月 31 日付けで「災害ボランティアセンターの設置及び運営に関する協定」を締結した。 ●新型コロナウイルスの感染拡大状況下における災害ボランティアセンターの運営マニュアルの情報収集と資料作成を実施。 <p>※北広島市と令和 3 年 8 月 19 日付けで「避難行動要支援者支援に関わる個人情報の管理に関する協定」を締結した。</p>																		
12 防災・減災等をテーマとする研修会の開催	※新型コロナウイルス感染症の拡大防止により実施していない。																		
13 サロン活動の支援	●ふれあいサロン等運営相談、支援 高齢者支援センター等との連携																		
14 実習生の受け入れ	●社会福祉援助技術現場実習生の受入れ 1 人																		
15 市民への情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ●広報「明るいまち」の発行 6 月 1 日号（第 171 号） 16,700 部 10 月 1 日号（第 172 号） 16,600 部 2 月 1 日号（第 173 号） 16,310 部 																		
16 北広島エルフィンビル会議室等の利用実績	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">会議室 1</td> <td style="width: 30%;">延 295 件</td> <td style="width: 40%;">2,547 人</td> </tr> <tr> <td>会議室 2</td> <td>延 234 件</td> <td>2,215 人</td> </tr> <tr> <td>ボランティアルーム</td> <td>延 142 件</td> <td>1,180 人</td> </tr> <tr> <td>相談室 A</td> <td>延 142 件</td> <td>392 人</td> </tr> <tr> <td>相談室 B</td> <td>延 244 件</td> <td>648 人</td> </tr> <tr> <td>相談室兼ミーティングルーム</td> <td>延 105 件</td> <td>299 人</td> </tr> </table>	会議室 1	延 295 件	2,547 人	会議室 2	延 234 件	2,215 人	ボランティアルーム	延 142 件	1,180 人	相談室 A	延 142 件	392 人	相談室 B	延 244 件	648 人	相談室兼ミーティングルーム	延 105 件	299 人
会議室 1	延 295 件	2,547 人																	
会議室 2	延 234 件	2,215 人																	
ボランティアルーム	延 142 件	1,180 人																	
相談室 A	延 142 件	392 人																	
相談室 B	延 244 件	648 人																	
相談室兼ミーティングルーム	延 105 件	299 人																	

施策体系・事業名	事業内容																					
17 福祉バス運行受付業務	<p>●福祉バスの運行 市内高齢者の生きがいをづくりなど企画する地域の福祉団体等へ貸出</p> <p>運行日数 延 39 日（前年 41 日） 市福祉バス 延 39 日（〃 30 日） 借上げバス 延 0 日（〃 11 日） 利用実団体数 25 団体（〃 24 団体）</p>																					
18 物品等の貸出	<p>●車いす等の貸出</p> <table border="0"> <tr> <td>貸出件数</td> <td>174 件（前年 130 件）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>車いす</td> <td>161 件（〃 112 件）</td> <td>※18（P27 参照）</td> </tr> <tr> <td>アイマスク</td> <td>1 件（〃 1 件）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高齢者疑似体験セット</td> <td>9 件（〃 10 件）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>白杖</td> <td>1 件（〃 4 件）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>レスキューキッチン</td> <td>1 件（〃 1 件）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ポット・カップ等</td> <td>1 件（〃 2 件）</td> <td></td> </tr> </table>	貸出件数	174 件（前年 130 件）		車いす	161 件（〃 112 件）	※18（P27 参照）	アイマスク	1 件（〃 1 件）		高齢者疑似体験セット	9 件（〃 10 件）		白杖	1 件（〃 4 件）		レスキューキッチン	1 件（〃 1 件）		ポット・カップ等	1 件（〃 2 件）	
貸出件数	174 件（前年 130 件）																					
車いす	161 件（〃 112 件）	※18（P27 参照）																				
アイマスク	1 件（〃 1 件）																					
高齢者疑似体験セット	9 件（〃 10 件）																					
白杖	1 件（〃 4 件）																					
レスキューキッチン	1 件（〃 1 件）																					
ポット・カップ等	1 件（〃 2 件）																					
19 印刷機の貸出	<p>●印刷機 1 台、コピー機 1 台、大型プリンター 1 台 紙折り機 1 台</p>																					

施策体系・事業名	事業内容
20 物品等預託事業	<p>●寄贈（預託）品の受入れ、寄贈趣旨に沿い施設等へ提供</p> <p>寄贈（預託）件数 延 194 件（前年 195 件）</p> <p>個人 延 104 人（〃 105 人）</p> <p>学校 延 2 校（〃 3 校）</p> <p>団体 延 88 団体（〃 87 団体）</p> <p>寄贈（預託）品</p> <p>車いす 2 台 リングプル 420 kg 使用済み切手多数</p> <p>未使用はがき 63 枚 紙おむつ等 185 箱 タオル・おしぼり 51 枚</p> <p>雑巾 995 枚 洗濯用洗剤 4 箱 花苗 1,000 株 衛生用品 18 箱</p> <p>毛糸 1.8 kg 布類 4 箱 布マスク 30 枚 衣類 3 箱</p> <p>ひざ掛け 33 枚 軍手 66 組 卓上クーラー1 台 鉛筆 1,300 本</p> <p>フェイクフラワーアレンジメント 106 個 大根約 2,000 本</p> <p>米 10 kg じゃがいも 60 kg 清涼飲料水 126 本 鶏肉 40.82 kg</p> <p>イオンギフトカード（34,100 円分） 食品 12 箱 雑貨 23 箱</p> <p>ペット用品 159 箱 等</p>
21 公用封筒の広告募集	●封筒裏面に広告を掲載 0 件（0 件）

施策体系・事業名	事業内容
22 関係機関団体との連携	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、地区社会福祉委員会役員会議、地区社会福祉委員会情報交換会、社協役員、地区社会福祉委員役員、自治連合会役員合同研修会は中止した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●石狩管内社協職員連絡協議会 <ul style="list-style-type: none"> 「石狩管内社協職員連絡協議会総会」(オンライン) 令和3年7月29日(木)16時から 「石狩管内社協職員連絡協議会研修会」(オンライン) <ul style="list-style-type: none"> ①令和3年11月4日(木)地域福祉・生活支援体制整備事業 ②令和3年11月11日(木)ボランティア担当 ③令和3年11月18日(木)総務・経理担当 ④令和3年11月25日(木)生活福祉資金担当 ⑤令和3年12月2日(木)介護保険事業担当 ⑥令和3年12月9日(木)権利擁護事業担当 ●地域たすけあい会議(協議体) <ul style="list-style-type: none"> 職員4人が地区を分担し、それぞれの地域の高齢者支援センターなどと連携し、地域づくりを進める活動 東部北地区 3回 東部南地区 2回 西の里地区 2回 大曲・西部地区 2回 北広島団地地区 2回 ●その他関係団体との連携 <p style="text-align: right;">※19 (P27 参照)</p>

2 公益事業

1 法人後見事業 (233,272 円)

※決算報告書収支決算総括表 P4 参照

施策体系・事業名	事業内容
1 法人後見事業	<p>◎事業費 233,272 円 (前年 171,052 円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●家族等がなく後見人等になる者がいない又は市長申立ての方に対し、家庭裁判所の審判に基づき被後見人等の生活の支援を行う 受任件数 15 件 (〃 14 件) 活動中の後見支援員 13 人 (〃 14 人)

施策体系・事業名	事業内容
	支援回数 延 568 回（〃 742 回） 後見支援員養成講座 元年修了者 20 人 内後見支援員登録者 19 人 ※17（P26 参照）

3 補足説明

説明項目	内容
評議員会 ※1（P2）	定款第 6 条で設置する機関で、評議員は地区社会福祉委員会 9 人、ボランティア団体 2 人、北広島市民生委員児童委員 2 人、自治会・町内会 7 人、北広島市老人クラブ連合会 1 人、障がい者団体 1 人、社会福祉及び社会教育団体 6 人、北広島市共同募金委員会 1 人、学識経験者 2 人の最大 31 人で構成される。評議員の任期は 4 年で、現評議員は令和 7 年度の定時評議員会終結時までの任期となっている。
理事会 ※2（P3）	定款第 26 条で設置される機関で、北広島市社会福祉協議会の業務運営に関し必要な事項を審議する。理事は、地区社会福祉委員会 4 人、ボランティア団体 2 人、北広島市民生委員児童委員 1 人、自治会町内会 2 人、北広島市老人クラブ連合会 1 人、障がい者団体 1 人、社会福祉施設 1 人、北広島市所管部長 1 人、学識経験者 2 人の最大 15 人で構成される。理事の任期は 2 年で、現理事は令和 5 年度定時評議員会終結時までの任期となっている。
北ひろしま福祉のつどい ※3（P6）	表彰状の贈呈
手話奉仕員養成研修等事業 ※4（P7）	≪全講座講師≫ 北広島聴力障害者協会、手話通訳問題研究会道央支部北広島班、北広島市専任手話通訳者
地区社会福祉委員会 ※5（P8）	東部北、東部南、西の里・虹ヶ丘、西部、大曲、第 1 住区地区、第 2 住区地区、第 3 住区地区、第 4 住区地区の 9 地区にそれぞれ組織されている社会福祉委員会
福祉団体（6 団体） ※6（P8）	北広島市身体障害者福祉協会 北広島市老人クラブ連合会 北広島市介護者と共に歩む会 北広島市母子寡婦ニレの会 北広島市ことばを育てる親の会 北広島市しょうがい児者を持つ親の会
認知症サポーター養成講座※7（P10）	≪受講者 5 団体 128 人≫ ●対面講座 北広島市新任職員 18 名 大曲小学校 4 年生 72 名 ●オンライン講座

説明項目	内 容
	<p>団地サポートセンターふれてミニ講座 7名 北広島郵便局及び市内郵便局社員 20名 一般市民講座 11名 《キャラバン・メイト 12人》 北広島市きた高齢者支援センター 久保田 直樹 たすけあいワーカーズどんぐり 田辺 優子 居宅支援相談センターきぼう 高橋 正人 居宅支援相談センターきぼう 種村 綱太 北広島居宅介護支援事業所四恩園 粥川 ひとみ 北広島デイサービスセンター四恩園 玉邑 亜矢 北広島居宅介護支援事業所四恩園 伊東賢 志朗 北広島市南高齢者支援センター 林 晃市 北広島市にし高齢者支援センター 岡田 美奈 北広島市グループホーム四恩園 皆木 有子 北広島市ひがし高齢者支援センター 池 栄治 特別養護老人ホーム東部緑の苑 門田 勝 ※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止。(東部小学校4年生) ※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のためオンライン講座に変更するが、豪雪のため臨時休校となり中止。(広葉中学校1年生)</p>
きたひろしまおれんじメイト ※8 (P10)	●きたひろしまおれんじメイト 認知症サポーター養成講座受講者がステップ講座を受講後、活動登録した方 図書館PR隊 12名 オレンジフラワーサポーター 39名 認知症サポーターカード制作隊 28名
紙おむつ購入協力店舗 (13店舗) ※9 (P12)	サンドラッグ北広島店 ツルハドラッグ北広島店 マックスバリュ北広島店 ツルハドラッグ北広島中央店 ラポート(北広島病院内売店) 新井薬局 サ ッポロドラッグストアー虹ヶ丘店 サッポロドラッグストアーインタービレッ ジ大曲店 サッポロドラッグストアーセリオおおまがり店 カインズホーム大 曲店 ツルハドラッグ北広島大曲店 ㈱北基サービス ジョイフルエーカー大 曲店
訪問理容サービス協 力店舗 (6店舗) ※10 (P12)	想ヘアワークスヤマザキ 理容チャマ ヘアーズドゥ ヘアサロンすみだ 丘理容室 (有)みやはら理美容院
除雪サービス以外の 除雪ボランティア ※11 (P13)	28 広葉中学校

説明項目	内 容
ボランティア団体 (13 団体) ※12 (P14)	アオサギの会 あゆみの会 いいとも会 北広島市赤十字奉仕団 北広島市無 線赤十字奉仕団 北広島手話の会 北広島要約筆記サークル 北広島朗読ボラ ンティア「ひびき」 北広島ガイドヘルパーの会「アイ」 白樺会 星槎道都大学 ボランティア研究部 布のおもちゃライブラリー「赤い実の会」 K.L.U.C.
福祉学習支援団体等 ※13 (P16)	視覚障がいの当事者 北広島市専任手話通訳者 ボランティア団体（ガイドヘル パーの会アイ） 特別養護老人ホーム聖芳園 聖芳園デイサービスセンター 聖芳 園居宅介護支援ステーション 北海道リハビリ ープホームあさひの家北 広島 北広島デイサービスセンター四恩園 北広島グループホーム四恩園 デイ ホームかたる 地域サポートセンターみなみ 障がい者生活支援センターみらい (株)マルベリーさわやかセンター恵庭 茶話本舗デイサービスきたひろしま（東共 栄・南ヶ丘） 特別養護老人ホーム東部緑の苑 介護老人保健施設エスポワール 北広島 ケアプランセンタークローバー 障がい者生活支援センターみらいのピ ア・カウンセラー（肢体障がい・聴覚障がい） 北広島市高齢者支援センター （きた・みなみ・にし）、北広島市社会福祉協議会職員
市民後見人養成講 座・フォローアップ 研修※14 (P17)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
人材バンク運営 ※15 (P17)	≪普及啓発活動協力員≫ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 ≪後見支援員≫ 社協の法人後見業務において、支援計画に基づき対象者の身上保護を中心に支 援 ≪生活支援員≫ 日常生活自立支援事業において対象者の福祉サービス利用の援助・日常的金銭管 理等を支援
普及啓発業務 ※16 (P17)	≪制度・事業説明・パンフレット配布等≫ 出前説明会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 市内公共施設及び金融機関にパンフレットを配布 社協広報（明るいまち）やホームページにセンター概要を掲載 関係機関への啓発 11月26日 北広島市介護サービス連絡協議会居宅部会（オンライン 23名） 3月16日 認知症支え合い員フォローアップ研修 6名
後見支援員養成講座 ※17 (P24)	支援員を一定数、確保できているため実施しなかった

説明項目	内 容
物品等の貸出（車いす貸出状況） ※18（P21）	<p>《貸出場所》</p> <p>北広島市社会福祉協議会 55 件 大曲出張所 11 件 西の里出張所 7 件 西部出張所 2 件 北広島団地住民センター58 件 エルフィンパーク市民サービスコーナー14 件 中央公民館 10 件 ふれあい学習センター4 件</p>
関係機関団体との連携 ※19（P23）	<p>北広島リハビリセンター特養部四恩園サービス検討委員会委員 北広島リハビリセンター障がい者施設サービス検討委員会委員 北広島市訪問看護ステーション運営委員会委員 北広島市地域包括支援センター運営協議会委員 北広島市防災会議委員 北広島市地域密着型サービス等運営委員会委員 北広島市障がい者自立支援協議会委員 北広島市介護サービス連絡協議会委員 千歳地域自殺予防対策連絡会議委員 児童養護施設天使の園第三者委員 特別養護老人ホーム東部緑の苑第三者委員 NPO 木まぐれ研究所第三者委員 厚別・北広島地区被害者支援ネットワーク会議委員 児童養護施設北光社ふくじゅ園評議員 北広島団地地域サポートセンターとともに継続的地域協議委員</p> <p>北広島市総合計画策定市民懇話会委員 社会医療法人即仁会監事</p>

4 令和3年度評議員等一覧

役職	氏名（選出団体等）	※敬称略	就任・辞任年月日	任期
評議員			※新規就任年月日	
	西村 昭光（東部北地区社会福祉委員会）		平成 27 年 5 月 2 日	
	鵜沼 広志（東部南地区社会福祉委員会）		令和 3 年 6 月 22 日	
	藤本 秀樹（西の里・虹ヶ丘地区社会福祉委員会）		令和 3 年 6 月 22 日	
	秋島 玉江（西部地区社会福祉委員会）		令和 3 年 6 月 22 日	
	在原 初子（北広島団地第一住区地区社会福祉委員会）		令和 3 年 6 月 22 日	
	浅野 静夫（北広島団地第二住区自治連合会福祉部）		令和 2 年 6 月 10 日	
	岩城 文彦（北広島団地第三住区地区社会福祉委員会）		令和 3 年 6 月 22 日	
	佐々木孝雄（北広島団地第四住区地区社会福祉委員会）		平成 28 年 1 月 1 日	
	眞木 早苗（布のおもちゃライブラリー「赤い実の会」）		令和 3 年 6 月 22 日	
	遠藤 隆子（北広島朗読ボランティア「ひびき」）		令和 3 年 6 月 22 日	
	石丸 勝三（北広島市民生委員児童委員連絡協議会）		平成 28 年 12 月 1 日	
	大西登志子（北広島市民生委員児童委員連絡協議会）		平成 28 年 12 月 1 日	
	今井 正朗（稲穂町自治連合会）		令和 3 年 6 月 22 日	
	畠山 勝（西の里連合町内会）		令和 3 年 6 月 22 日	
	丹治 叔人（富ヶ岡連合町内会）		平成 28 年 1 月 1 日	
	堀川 廣行（大曲地区連合町内会）		令和 3 年 6 月 22 日	

役職	氏名（選出団体等） ※敬称略	就任・辞任年月日	任期
	小林 哲治（西部地区連合町内会） 関口 誠（北広島団地第一住区連合自治会） 野内 忠美（北広島団地第二住区自治連合会） 阿知良信夫（北広島市老人クラブ連合会） 佐藤みどり（北広島市しょうがい児者を持つ親の会） 宮本みはる（大地太陽森の家保育園） 及川 幸紀（北広島市シルバー人材センター） 横山 スミ（北広島市母子寡婦ニレの会） 小澤 強（北広島市文化連盟） 石井 邦夫（北広島ライオンズクラブ） 島谷 清張（北広島市介護サービス連絡協議会） 大西 紀子（北広島市共同募金委員会） 藤木 幹久（北広島商工会） 千葉 則理（北広島市小中学校校長会）	令和3年6月22日 令和3年6月22日 令和3年6月22日 平成24年1月1日 令和3年6月22日 令和3年6月22日 平成29年6月6日 平成28年1月1日 平成28年3月29日 平成27年7月8日 平成21年4月15日 令和3年6月22日 令和3年6月22日 令和3年6月22日	
	上記30名の評議員の任期は、令和7年度の定時評議員会まで ※令和4年3月31日現在の評議員数30名		
理事	松本 敬司（東部北地区社会福祉委員会） 吉田 正（西部地区社会福祉委員会） 三國 勝美（北広島団地第一住区地区社会福祉委員会） 若林 三市（北広島団地第三住区地区社会福祉委員会） 和田 茂子（北広島市赤十字奉仕団） 杉山 節子（要約筆記サークル） 伊藤 正秀（北広島市民生委員児童委員連絡協議会） 小池 隆史（富ヶ岡連合町内会） 長谷川 勉（大曲地区連合町内会） 志田 学（北広島市老人クラブ連合会） 森 光子（北広島市身体障害者福祉協会） 三木 千晶（北広島市介護サービス連絡協議会） 三上 勤也（北広島市保健福祉部長） 川島 光行（学識経験者） 三熊 秀範（学識経験者）	※新規就任年月日 令和3年6月25日 令和3年6月25日 令和3年6月25日 令和3年6月25日 令和元年5月28日 令和元年5月28日 平成23年1月13日 平成24年7月12日 令和3年6月25日 令和元年5月28日 令和3年6月25日 令和元年5月28日 令和元年5月28日 平成18年4月1日 平成24年7月12日	
	上記15名の理事の任期は、令和5年度の定時評議員会まで ※令和4年3月31日現在の理事数15名		
監事	伊与 信一（学識経験者） 雨宮 正（学識経験者）	※新規就任年月日 平成28年4月1日 平成28年4月1日	

役職	氏名（選出団体等）	※敬称略	就任・辞任年月日	任期
	上記 2 名の監事の任期は、令和 5 年度の定時評議員会まで			
評議員選任・解任委員会委員			※新規就任年月日	
	石井潤一郎（外部委員）		平成 29 年 4 月 1 日	
	麻生 昌裕（外部委員）		平成 29 年 4 月 1 日	
	雨宮 正（北広島市社会福祉協議会監事）		平成 29 年 4 月 1 日	
	伊与 信一（北広島市社会福祉協議会監事）		平成 29 年 4 月 1 日	
	田中 宏明（北広島市社会福祉協議会事務局次長）		平成 29 年 5 月 31 日	
	上記 5 名の委員の任期は、令和 7 年度の定時評議員会まで			
苦情解決処理委員（第三者委員）			※新規就任年月日	
	曾我 皆達（学識経験者）		平成 20 年 8 月 1 日	
	中津 史郎（学識経験者）		令和 2 年 4 月 1 日	
	上記 2 名の委員の任期は、令和 4 年 3 月 31 日まで			